

## クラミジア抗体検査で陽性となったら

今回の奥様の採血検査でクラミジア抗体が陽性となった場合、以下の可能性が考えられます。なお、クラミジアは感染しても男性の50%、女性の20%しか自覚症状が出ません。

①初期の感染 (IgA抗体+ IgG抗体-)

あるいは 治癒後

②過去の感染 (IgA抗体- IgG抗体+)

あるいは 直前の感染

③慢性的感染 (IgA抗体+ IgG抗体+)

あるいは 治癒後

## クラミジア抗体の出現時期について

クラミジア抗体は感染後に上昇して、治るとゆっくり抗体価が下がってきて、最後は陰性化します。

IgA抗体

1~2ヶ月で陽性になり、治療後半年~3年で陰性化

IgG抗体

1~2週間で陽性になり、治療後4~5年で陰性化

## ○いつ感染したか分かりますか？

治療により、あるいは風邪などでたまたま飲んだ抗生剤により、クラミジアが治った場合でも、かなり時間が経たないと上記のように抗体は陰性化しません。

そのため、「いつ」「どこで」「どちらが」感染したかを過去にさかのぼって特定するのは困難です。

未来に向けてこれから何をどうするかを一緒に考えてください。

## ○何も症状が無いのですが、本当に現在感染しているのでしょうか？

現在の感染を確実に調べるには、体から直接粘液などをとってクラミジアのDNAを調べる検査があります。しかし、クラミジアは、尿道、外陰、膣、子宮、卵管、腹腔内、鼻腔、咽頭、目など様々なところに感染するので、1カ所検査しても他の場所にクラミジアがない保証はありません。そのため不妊患者さんには学会が推奨する血液検査による抗体検査法を採用しています。

この検査では、**すでに治っている場合でも、治療を行ってしまう可能性**がありますが、クラミジアによる不妊や赤ちゃんへの悪影響を考えると1カ所ずつ検査をしている時間ももったいない上に、最終的には腹腔内のクラミジアは検査できないので、時間とお金の無駄と考え、抗体が陽性の場合には、治療（抗生剤を4錠1回だけ内服）を勧めています。

## ○夫の治療前に検査は必要ですか？

当院では、時間とお金を節約するため、ご主人の検査を省略し、一緒に治療を受けていただいております。1日でも早く奥様を不妊や腹膜炎の危険から守るためにも、また旦那様ご自身のためにも、検査を待たずに治療を受けましょう。治療は1回お薬を飲むだけです。

**3週間後に治ったか奥様の膣粘液で検査をします。**

## ○夫も治療をするにはどうしたら？

治療は奥様と同様に抗生剤を処方します。薬の処方には旦那様ご本人の来院が必要です。

なお、**夫婦ともに薬を内服するまで不妊検査・不妊治療は中止となります。**

## ○どうしても夫が検査をしたいと言っています

旦那様ご自身が感染していたかどうかを詳しく調べたい場合、お近くの泌尿器科で検査が可能です。ただし、上記で説明した通り、例え泌尿器科で検査が陰性であろうともクラミジアに感染していないことの証明にはならない（感染者の50%程度しか陽性になりません）ので、ご理解の上受診をお願いします。

（陽性の場合には確実に感染が証明できます）